

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

御注意

										年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度				
鹿沼市長殿 令和 年 月 日提出										所在地 〒		特別徴収義務者 指定番号					
												宛名番号					
給与支払者 (特別徴収者)										フリガナ		所属 氏名		担連 当絡 者先	電話		
															氏名又は名称		
個人番号 又は法人番号										<small>一人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載</small>							
給 与 所 得 者	フリガナ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異 動 日 年 月 日	異 動 の 事 由		異動後の未徴収 税額の徴収方法							
	氏 名							受給者番号	月から 月まで		月から 月まで	年 月 日	1. 退職・長期 2. 転職 3. 休職 4. 死亡 5. 支払少額・不定 6. 合併・解散 7. その他 事由・理由	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)			
	生年月日	年	月	日													
	個人番号																
	1月1日 現在の住所																
異動後の 住所			円		円		円										

1. 特別徴収継続の場合										新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を			
新 し い 勤 務 先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	<input type="checkbox"/> (新規) 法人番号								<input type="checkbox"/> 月分 (翌月10日納入期限分) から徴収し、納入するよう連絡済みです。			
	所在地	〒		担当 者	所 属	氏 名		電 話		受給者番号		納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	
	フリガナ			担当者連絡先		氏名		電話		内線 ()		<input type="checkbox"/> 右から番号を記入 1. 必要 2. 不要	
2. 一括徴収の場合										左記の一括徴収した税額は、			
理 由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため <input type="checkbox"/> 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため					徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)		<input type="checkbox"/> 月分 (翌月10日納入期限分) で納入します。				
						月 日	円						
3. 普通徴収の場合										※市町村記入欄			
理 由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため <input type="checkbox"/> 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため <input type="checkbox"/> 3. 死亡による退職であるため												

1 黒のボールペン又はペンで記載してください。
 2 「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記載してください。
 3 転勤・再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で最上段の事項を記載し、新勤務先に送付願います。ただし、「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先では記載してください。また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
 4 一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられています。